

令和4年度第1回山口県教育振興推進会議（概要）

日時：令和4年9月7日（水）15：00～17：00

場所：教育委員会室

議事 教育委員会の事務の管理及び執行状況に係る点検・評価について

■資料1及び資料2に基づき事務局より説明

■主な意見

第3期県立高校将来構想について

- ・ Society5.0時代の到来を踏まえつつ、中長期的な産業構造の変化に対応した教育体制の構築を進めてもらいたい。
- ・ 高校の統廃合が進む中で、高校生の通学の地域性を考慮して、通学環境や放課後の仲間づくりを含めた、通学の支援を行ってもらいたい。

情報教育について

- ・ ネット等を利用する場合には、ネットの情報が真実であるかどうかを見抜く力や情報リテラシーを向上させていくことが重要である。
- ・ 発達障害や自閉症の子どもは、ICT機器をしっかりと活用する形で、そういった子どもの能力や才能を引き出されるようなことがたくさんあると思う。
- ・ ICT機器を活用した授業を行うことにより、教育効果は上がるので、積極的に活用を行うべき。
- ・ プログラミングなど、情報関係に精通した教員の輩出が今後の課題である。

キャリア教育について

- ・ コミュニケーション能力の向上等を目的に、企業にもう少し頼る形で、学校と企業が連携したキャリア教育の推進を図るべき。

乳幼児教育について

- ・ 非認知能力を高めるために、教科指導型でなく、子どもの好奇心に寄り添った課題解決型をもっと取り入れて、授業改善を図ってもらいたい。
- ・ 最近、子どもたちが朝から元気がなく、体幹も弱っている気がしている。子どもたちの基本的なものが、今、損われているのではないかと現場で強く感じている。

その他

- ・ STEAM教育について
- ・ 山口県教育振興基本計画の改定について
- ・ ヤングケアラーについて
- ・ 部活動のあり方や地域移行について
- ・ 教職員の性犯罪性暴力に関する法律について
- ・ LGBT関連の対応について
- ・ 地域連携教育について
- ・ 不登校児童生徒について
- ・ 新型コロナウイルス感染症への対応について